

単元名	年 組 番	問
一年 物語・小説（情景描写）	氏 名	

◇次の文章を読んで、後の問に答えましょう。

あくる日の夕方、ショウタは自転車で公園に向かった。①うす暗くなった公園には、だれもいなかった。鉄棒の逆上がりを練習し始めると、冷たい風が、ショウタに向かって吹き付けた。「頑張るぞ。」と心の中で自分をはげました。
 そんなショウタの姿を友達のカンタが見つけ、寄って来た。いつのまにか、いつもの仲間がショウタの周りに集まっていた。そして、練習を一緒にしてくれた。逆上がりのコツを教えてくれ、ショウタは逆上がりができるようになった。ふと見ると真っ赤な夕日が輝いていた。

1 ——— 線部「うす暗くなった公園には、誰もいなかった」とありますが、この情景はショウタのどのような気持ちを表していますか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

ア

- ア 心細い気持ち イ 強がっている気持ち ウ 落ち着いている気持ち

2 逆上がりができた喜びと達成感が表われている情景描写を書き抜きましょう。

(ふと見ると) 真っ赤な夕日が輝いていた

単元名	年 組 番	1問
一年 物語・小説（情景描写）	氏 名	

◇次の文章を読んで、後の問に答えましょう

―あの山をのぼれば、海が見える。

のぼり切るまで、あと数歩。半ばかけだすようにして、少年はその頂に立つ。しかし、①見下ろす行く手は、またも波のように、くだつてのぼって、その先の見えない、長い長いやまみちだった。 （中略）

―あの山をのぼれば、海が見える。

少年はもう一度、力をこめてつぶやく。

しかし、そうでなくてもよかった。今はたとえ、この後三つの坂、四つの坂をこえるようになろうとも、必ず海に行き着くことができる、行き着いて見せる。

白い小さな羽をてのひらにしっかりとくるんで、ゆっくりと坂をのぼってゆく少年の耳に―あるいは心の奥にか―かすかなしおぎいのひびきが聞こえ始めていた。

1 ―― 部「見下ろす行く手は、またも波のように、くだつてのぼって、その先の見えない、長い長いやまみちだった。」とありますが、少年のどのような気持ちが表れていますか。

海が見えずとても不安な気持ち。「その先の見えない、長い長い」という表現から、終わりのない絶望感。 など

2 困難をこえて海にたどり着いてみせると勇気を与えてくれたもの、そして、それを大切にしている様子が描かれている部分をぬきだしましょう。

白い小さな羽をてのひらにしっかりとくるんで、（ゆっくりと坂をのぼってゆく）